

# 女人禁制という「伝統」

～相撲・山岳信仰・穢れ～

日本には「相撲」や「山」を中心に“女人禁制”という伝統が存在しますが、近年はジェンダー観の変化に伴い女人禁制に対して批判的な声も聞かれるようになりました。また、女人禁制について議論される際には、「伝統に基づく」という主張がなされ、それに付随して「伝統とは何か」という問いも同時に生じます。

そのため女人禁制について論じる際には、「伝統」というキーワードを軸に、文化人類学・民俗学・宗教学・歴史学といった様々な視点から総合的に捉える必要があります。また、賛成か反対か、伝統か差別か、といった二分法による絶対唯一の共通認識をめざすのではなく、多様な眼差しを共有し、開かれた対話と議論を行うことが重要であると考えます。

この講習会では、宗教人類学を専門とする鈴木正崇氏を講師に迎え、女人禁制に関する現状と課題を多角的に捉えながらその行方を展望するとともに、「伝統」とは何であるのかについても考えていきます。



令和6年2月29日(木) 14:00～16:35 (受付 13:30～)

<会場> 別院真福寺 (オンライン配信有)

<講師> 鈴木正崇氏

(慶應義塾大学名誉教授・日本山岳修験学会会長)

【タイムスケジュール】

13:30～ 受付  
14:00～14:15 開会・趣旨説明  
14:15～15:55 講演 『女人禁制という「伝統」～相撲・山岳信仰・穢れ～』  
鈴木正崇 氏  
15:55～16:10 休憩  
16:10～16:35 質疑応答・閉会

◎開催形式：対面（会場）とオンラインのハイブリッド形式にて開催いたします。

◎参加方法：令和6年2月22日（木）までに「メール・FAX・電話」にてお申込みください。

※メール・FAXの方は、以下をご明記のうえ、お申込みください（一般の方は①～③まで）。

①氏名 ②住所 ③電話 ④所属（智山派の方は「教区・寺籍・御寺院名」、他宗僧侶の方は「宗派名」）

⑤単位希望の有無

※オンライン受講を希望される方は、メールにて下記メールアドレス宛にお申込みください。

5日以内に受付完了メールを送信いたします。届かない場合はお電話にてお問合せをお願いいたします。

◎参加対象：どなたでもご参加いただけます（参加費は無料です）。

◎単 位：智山派における六級昇補に必要な単位（その他2単位）を取得できます（対面参加のみ）。

※定員がございます。先着順ですのでお早目にお申込みください。

※どなたでもご参加いただけますが、教師（僧侶）向けの内容になりますのでご注意ください。

----- 切り取らずこのままFAXしてください -----

智山伝法院 特別講習会 参加申込書（FAX用）

ふりがな

氏名 \_\_\_\_\_

住所 〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

所属 智山派（ \_\_\_\_\_ 教区／寺籍 \_\_\_\_\_ 番／ \_\_\_\_\_ 寺・院）

他宗派（ \_\_\_\_\_ 宗 \_\_\_\_\_ 派）

単位 希望する / 希望しない ※智山派教師のみ選択してください。

（参加申込み・問合せ）真言宗智山派 智山伝法院

〒105-0002 東京都港区愛宕1-3-8 別院真福寺内

TEL 03-3434-0812（直通） FAX 03-3431-0203

メールアドレス denboin@chisan-ha.org